



2610地区

Monthly report 上市ロータリークラブ

会長 中村 智雄 副会長 谷口 伸示 幹事 藤縄 雄 会長エレクト 新野 景三

2005~2006

超 我 の 奉 仕

8 月 文 月 (はづき)

2005.8.3 第1256回例会

- 開会点鐘 12:30
- ロータリーソング
- 綱領唱和
- 四つのテスト
- ビジター紹介

松井秀夫様 (立山ロータリークラブ)



■誕生祝等

8月9日 早川親清君 誕生日

■幹事報告 *地区大会 (10月22日・23日) 参加

変更希望者は8月24日までお願いします。

*月信 和光クラブ・金沢東クラブから届いています。

*100\$, 2610地区では75%です。

*100周年記念切手がまだ残っていますので御活用願います。

*8月17日早朝例会(上市川清掃)に多数出席願います、尚当日ボーイスカウトより参加者50名(内父母20名)

■委員会報告 (山本雑誌広報委員長)

「ロータリーの友」8月号紹介

横P1、超我の奉仕・横P5、ロータリー発祥の地シカゴに集い100周年を祝う・横P13、私がロータリーに魅力を感じたとき・横P23、上市ロータリークラブの植樹・横P26、米山奨学事業の基礎知識・横P28、2005-06年度RI理事会メンバー紹介・横P37ロータリの基本等紹介ありました。

■ニコボックス報告

新野景三君 二週間のご無沙汰でした。

早川親行君 誕生祝い有難う。

■出席報告 24/28人 85.71%

■会員増強委員長会議報告 (池田委員長)

国際ロータリー第2610地区では、会員数が1998年度の3,357名をピークに、今年度始めには2,966名と実に391名も減少しています。石川・富山両地区とも第4分区での会員数減少が目立ち、奥能登の石川第4分区では現在のピーク時の46%減という厳しい状況です。

第2610地区65クラブ中、30%弱の18クラブのみが安定増加傾向にあり、あとのクラブは厳しく苦しい状況に置かれています。会員数が維持され増加も見られるクラブの特徴は、年齢分布のバランスが良く、30~40代の会員がクラブに活力を与え盛り上げているようです。金沢市や富山市の老舗クラブにはまだ「ブランド」としての魅力があるようでも、

例会日 (水) 12時30分 例会場 ウェルハートピアつるぎ

事務局〒930-0361中新川郡上市町湯上野1 (TEL 472-6333)

世代交代に失敗して会員数を減らしているところも見受けられます。ロータリーの理想が高邁で、あまりにも理想ばかりを謳っているため理解が及ばず退会するのではという意見もありました。

こうした状況を脱却する為の解決策はあるのでしょうか？ これまでもいろいろ議論されてきましたが有効な方法は見つかっていないのが実情です。Sleeping memberと呼ばれる、なかなか例会に出てこない潜在的な退会予定者がいないか、いたら適切な対処をとることも必要ですが、会員個人の資質の向上を図り



職業奉仕への理解を深める等、ロータリーの意義を今一度各自が確認することが望まれます。クラブの品格が高まれば自ずとクラブも活性化し、会員も減ることも無いだろう、と言うのはや易いですが決定打とはなり得ていません。こうした先行き暗い現状で、唯一明るい希望につながる提案が新世代メンバーショップ小委員会から示されました。わが国では国家施策として、若年層の就業意識向上を図るべく様々な場面での支援事業が展開されています。ロータリークラブとしても会員事業所で中学・高校生を対象に職場体験活動を提供し、青少年に望ましい勤労観・職業観の育成を図ることが、ロータリーの存在と意義を広く知らしめ、将来の人材育成にも役立つと考えられます。小委員会では、即効性は無くとも将来を見据えて継続できるプロジェクトとなるよう、ネットワークやシステム作りを立ち上げようとしています。上市クラブは一時期会員数が26名まで落ち込みましたが、少しずつ持ち直している状況と思われます。今後も安定増加傾向を維持する為には何よりも、会員相互の親睦を深め楽しいクラブ作り

を継続しつつ、ロータリーの意義・理想を見失わないことが大切であると痛感しました。

2005.8.17 第1257回例会

■早朝例会（上市川清掃）

* 上市町ボーイスカウト会員40名参加に会員父母25名参加されました。



会場（上市川）で
中村会長挨拶風景

会場（上市川）で
藤縄幹事
清掃説明風景



上市川（白龍橋付近）清掃後
ボーイスカウト松谷会長に
お礼金贈呈風景

■早朝例会風景



上市川白龍橋付近清掃後
松和町公民館での〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

■開会点鐘 7:50

■ロータリーソング

■綱領唱和

■四つのテスト

■朝食後閉会する

2005.8.24 第1258回例会

■開会点鐘 12:30

■ロータリーソング

■綱領唱和

■四つのテスト

■ゲスト紹介

堺プログラム委員長より上市商工会・坂井穂悦会長紹介

■誕生祝等

8月24日 堺 篤子さん

8月26日 松下初枝さん

8月28日 伏黒 晃さん

■幹事報告

9月7日 早朝例会(立山寺)について

9月21日 ガバナー補佐訪問について

■委員会報告

新野会長エレクトより和光ロータリークラブ鈴木会長からの激励はがき文の紹介がありました。(ロータリーの友7月号の創立25周年記念行事を拝見し)

■ニコボックス報告

坂井商工会長 謝礼のお返し

中村会長 坂井商工会長お招きして

〃 早朝例会多数参加のお礼

堺 篤子君 誕生お祝い頂いて

松下初枝君 誕生お祝い頂いて

伏黒 晃君 誕生お祝い頂いて

■出席報告 23/28人 82.14%

■卓話 (坂井上市町観光協会・会長)

町商工会として一番の問題は立山町利田地区に大型店(イオン)の出店問題がありますが、出店までは農地転換等の問題もあり3~4年かかると思われる。

上市の観光としては、昨年から今年にかけて大岩の旅館組合の方々が頑張られて、多勢お客さんがこられ繁盛しました。又大岩日石寺がお堂(アイゼン堂)を建設中で10月15日に落成式を挙げる事になっております。さらに9月2日より大岩に温泉を鑿井(さく泉)されます。

アルプスの湯では温泉の湧出量が少なくなり大変困っています。再掘工事か新たに工事

をするか議会は思案中です。

あらたに特産品として「里いも焼酎」が出来ないか、有沢酒造やその他県内外の酒造会社と検討中です。

他県のことですが「農業体験はどうですか?」と盛んに都会の人を農家へ呼んで活性化につなげている県もあり、上市町でもどうか、考えていますが、こうなると農家の方が民宿することになり、なかなか難かしいのではないかと考えています。



2005.8.31 第1259回例会

■開会点鐘 12:30

■ロータリーソング

■綱領唱和

■四つのテスト

■幹事報告

* 9月例会の計画プログラム(計画)は別紙のとおりです。

* 9月7日(水)午前7時より立山寺本堂で早朝粗食例会を実施致します。

* 9月21日(水)中田ガバナー補佐の訪問があります。

* 第3回ロータリー囲碁東京国際大会が、下記のとおり開催されます。

①月日…10月29日(土) 10時~18時

②場所…東京都市ヶ谷日本棋院会館

③会費…7,000円(食事・賞金含む)

■ニコボックス報告

細川 和子君 欠席の御詫び

岡田 保君 早退の御詫び

早川 親行君 早退の御詫び

佐々木照和君 早退の御詫び

■出席報告 25/28人 89.28%

■卓話（田中義則国際奉仕委員長）

地区委員長会議報告

開催日……平成17年8月27日

開催場所……金沢国際ホテル

世界社会奉仕委員長会議内容について

*ガバナー挨拶（要旨）

本年度の世界社会奉仕委員会は、ラオスのCLC（学習センター）をメインテーマとして、そして地区全体のメインテーマとしても、位置づけている。

公式訪問には、26クラブが行き訪問する先々のクラブで、ラオスの学習センター建設資金作りの為粗食例会等で、対応いただき感謝しております。今後も完成するまで、力を抜かないで参る所存です。

*中村啓二郎委員長の委員会報告（要旨）

- ・近藤ガバナー年度におけるベトナム幼児教育専門家育成研修報告
- ・新湊RCのツインクラブ活動報告



1975年にベトナム、ラオスが独立、1998年カンボジアが独立。ベトナム、ラオス、カンボジアのベトナム戦争で学校に行けず読み書きの出来ない人は多い為ラオス教育省より教育水準を上げて欲しいとのお願いです。

世界社会奉仕委員会では、色々な援助事業を行っているが、政府機関と一諸に行っている事業がラオス ヴァンナム プロジェクトです。

2005年7月6日にラオス教育省と建設費42,000ドル（約500万円）で契約書を交わしています。ラオスに幼児教育のプロジェクトを立ち上げCLC（学習センター）が完成したらここを核とし、次の題目の事業をおこなう。

*子供たちに教育の機会を

*成人者の働く機会を

*CLCの農村社会教育開発事業

- ①幼児教育②職業教育（パソコン教室）③社会福祉教育④交流計画など、識字・農村開発・福祉教育の向上に努めたい。



◎金沢工業大学の水野一朗教授からラオスは中山間地で、資源なし、産業なし、あるものは木材と土地である。

シロアリが多く杉、松など一般的な木材で建築しても、シロアリにて駄目になってしまう。柱は鉄筋コンクリート、窓はアルミサッシ作りで窓に泥棒避けの金属製の格子、網があるので全般的に部屋は暗い造りだ。

シロアリ対策として、家具は紫檀、黒檀で作られ机なども重くコストも高い。リタイヤーした職人さん、鉄筋工、型枠大工の方々と、海外協力シニア隊を作れないかと考えている。識字率は49%、中学校を卒業しても就職先がない、農業国で、産業もなく、農業従事が現状である。

この後、今後の世界社会奉仕（WCS）活動について議事にはいりました。

- 1、書損じはがきについて
- 2、粗食の日（世界社会奉仕協力デー）について
- 3、国際識字運動として、コミュニティー、ラーニングセンター設置、運営について
- 4、ガバナー事務所への送金方法について書損じ葉書分いくら、CLC分いくらと送金時に内訳をガバナー事務所へ連絡すること。

尚、菊地ガバナーは、全額をラオスのCLCに注ぎたいとの発言がありました。